

---

# Memento

---

## お 知 ら せ

昨年（2003年）6月初旬、京都部落問題研究資料センター通信『Memento』12号に拙稿「部落解放に反天皇制は無用」を掲載したところ、部落解放同盟京都府連合会より「部落解放同盟傘下の研究機関の所長が、その機関誌上で解放同盟の方針を否定する論文を発表したことは容認できない」という趣旨の抗議がなされ、2004年2月23日に至って京都府連五役の意思として、所長への辞任要求がありました。これにたいし、所長名により3月3日付けで辞任要求を再検討してもらいたいという趣旨の文章を京都府連五役に送ったところ、3月17日に再度の辞任要求がありました。

その後、今日に至るもこの問題について双方のあいだで合意にいたらず、また、当センターの運営委員会も意見の相違により運営不能状態に陥り、今後のセンター運営の展望も見えない事態に立ち至りました。そこで、7月30日の運営委員会において、京都部落問題研究資料センターの管理・運営を部落解放同盟京都府連合会にゆだねることに決しました。

京都部落史研究所発足以来27年間、また、京都部落問題研究資料センターに改組してから4年間にわたり賜りましたご厚情に感謝するとともに、私の力不足により今回の事態に至らしめたことをおわびします。

なお、資料の利用については従来通り継続されますので、引き続き、部落問題解決のために有効利用していただきますよう、お願いいたします。

2004年9月30日

京都部落問題研究資料センター  
所長 灘本 昌久

## 収 集 図 書 (2004年1月～3月受入)

### 総記 逐次刊行物

九州文学 506号(九州文学社刊, 2004.1) 「天皇と憲法」(海有一)

全作家 58号(全国同人雑誌作家協会刊, 2003.12)

「斎藤史論 天皇との和解」(海有一)

ちくま 391号(筑摩書房刊, 2003.10) 「三島由紀夫の『特殊部落』表現をめぐる」(辻本正教)

### 総記 博物館

影山光洋写真展図録 知っていますか? 日本に戦争があった時代を(立命館大学国際平和ミュージアム編刊, 2003.10)

人権でめぐる博物館ガイド(解放出版社編刊, 2003.12)

ピリカ ノカ PIRKA NOKA アイヌの文様から見た民族の心(北海道ウタリ協会編刊, 1994.9) 世界の先住民の国際10年記念特別展図録

### 部落問題 総記

解死人の風景 差別があたりまえだったころ(石瀧豊美著, イシタキ人権学研究所刊, 2003.4)

「同和利権の真相」の深層(解放出版社編刊, 2004.1): 1,500円 執筆: 宮崎學, 角岡伸彦, 秋山良, 斎藤貴男, 呉智英, 森達也, 和田献一

鳥の目と虫の目で見る部落史 部落史再入門上巻(石瀧豊美著, イシタキ人権学研究所刊, 2003.6)

身分が見える、身分がわかる 部落史再入門下巻(石瀧豊美著, イシタキ人権学研究所刊, 2003.6)

部落解放研究京都市集会[資料] 第35回(部落解放研究京都市集会実行委員会事務局刊, 2004.2)

### 部落問題 差別事件・生活

差別事件が問いかけるもの 実効性のある人権救済制度の実現を(「差別事件が問いかけるもの」編集委員会刊, 2003.3)

差別禁止法を求めて 人権ブックレット第4号(和歌山人権研究所編刊, 2003.10)

記録 阪神・淡路大震災と被差別部落(兵庫部落解放研究所編, 解放出版社刊, 1996.12)

### 部落問題 歴史

大阪の部落史 第6巻 史料編近代3(大阪の部落史委員会編, 部落解放・人権研究所刊, 2004.2)

近代と被差別部落(秋定嘉和著, 部落解放研究所刊, 1993.3)

身分的周縁と社会=文化構造(吉田伸之著, 部落問題研究所刊, 2003.11): 10,000円

高松結婚差別裁判の真相(香川人権研究所編刊, 2004.1): 630円

ミナト神戸 コレラ・ペスト・スラム 社会的差別形成史の研究(安保則夫著, 学芸出版社刊, 1989.6): 2,860円

### 部落問題 同和行政

新しい啓発活動 人権問題の視点から「平成7年度・同和問題に関する指導者養成研修会」記録(総務庁長官官房地域改善対策室編, 中央法規出版刊, 1996.3)

新たな啓発活動の発展に向けて「平成6年度・同和問題に関する指導者養成研修会」記録(総務庁長官官房地域改善対策室編, 中央法規出版刊, 1995.3)

人権教育・啓発に関する基本計画関連資料集(人権教育啓発推進センター刊, 2003.3): 1,575円

「人権教育のための国連10年京都府行動計画」に関する調査 資料編(京都府同和・人権啓発室刊, 2001.1)

「人権教育のための国連10年京都府行動計画」に関する調査 調査結果(京都府同和・人権啓発室刊, 2001.11)

同和地区実態把握等調査(京都府生活実態調査)報告書 平成5年度(京都府刊, 1995.4)

「人権条例等の収集と比較研究及び提言」に関する

プロジェクト報告書（部落解放・人権研究所刊，2003.8）

人権教育・啓発に関する基本計画（中間取りまとめ）（法務省・文部科学省刊，2001.1）

同和地区実態把握等調査（京都府生活実態調査）報告書 統計表 平成5年度 第1巻 京都府編（京都府刊，1995.4）

同和地区実態把握等調査（京都府生活実態調査）報告書 統計表 平成5年度 第2巻 市町別編（京都府刊，1995.4）

隣保館モデル活動事例集 1996年度版 「福祉と人権のまちづくり」をめざす隣保館の取り組み（全国隣保館連絡協議会編刊，1997.6）

#### 部落問題 解放運動

水平社運動 1920年代（秋定嘉和，西田秀秋編刊，1970.11）

部落解放基本法制定要求国民運動京都市実行委員会大会議案書 第16回（部落解放基本法制定要求国民運動京都市実行委員会刊，2002.11）

部落解放京都府企業連合会総会議案書 第29回（部落解放京都府企業連合会編刊，2003.6）

部落解放同盟京都府連合会東三条支部創立40周年のあゆみ（部落解放同盟京都府連合会東三条支部刊，2003.12）

部落解放同盟善法支部結成30周年記念写真集（部落解放同盟善法支部編刊，2003.11）

まちづくりフィールド・ノート 大阪の同和地区におけるまちづくりの取り組み（部落解放同盟大阪府連合会刊，2000.10）

#### 部落問題 教育

くつ 人権総合学習 つくって知ろう！かわ・皮・革（太田恭治，中島順子，山下美也子文，中島洋典絵，解放出版社刊，2003.12）

高校生のこころとジェンダー ハイスクールウォーズ1（鍋島祥郎著，解放出版社刊，2003.12）

これから人権教育をどう創造するのか 第2次「人権教育のための国連10年」にむけて（部落解放・人権研究所編刊，2003.12）

人権と共生のまちづくり 参加型学習の実践から（安保則夫編著，明石書店刊，1998.4）

全国解放保育研究集会 第20回（第20回全国解放保育研究集会中央実行委員会編刊，1997.12）

見えざる階層的不平等 ハイスクールウォーズ2（鍋島祥郎著，解放出版社刊，2003.12）

#### 日本の差別問題

50年のあゆみ（北海道ウタリ協会編刊，1996.3）

在日コリアンの子どもたちに対する嫌がらせ実態調査報告集（在日コリアンの子どもたちに対する嫌がらせを許さない若手弁護士の会編刊，2003.6）：900円

思春期理解とこころの病 こころと心をつなぐ学習プラン（阿形恒秀，石神互，中村敏子，森川敏子，山本深雪編，解放出版社刊，2003.11）

知っていますか？ジェンダーと人権 一問一答（船橋邦子著，解放出版社刊，2003.11）

知っていますか？精神障害者問題 一問一答 第3版（「知っていますか？精神障害者問題一問一答」編集委員会編，解放出版社刊，2004.2）

知っていますか？セクシュアル・ハラスメント 一問一答 第2版（養父知美，牟田和恵著，解放出版社刊，2004.3）

ハンセン病をどう教えるか（「ハンセン病をどう考えるか」編集委員会編，解放出版社刊，2003.12）

#### 歴史

ある侍従の回想記 激動時代の昭和天皇（岡部長章著，朝日ソノラマ刊，1990.2）

石橋家文書 摂津国天王寺牛市史料 大阪市史史料第50輯（大阪市史編纂所編，大阪市史料調査会刊，1997.6）  
京都武鑑 下 叢書京都の史料8（京都市歴史資料館編刊，2004.2）

幕末に八幡宿の百姓が製産した硝石 浅科村の歴史7（佐藤敬子著，浅科村教育委員会刊，2003.12）

#### 社会科学・医学

安保・沖縄・天皇制 そして「日の丸・君が代」（天皇制の強化を許さない京都実行委員会編刊，1999.12）

自治労50年小史 未来をつくる（全日本自治団体労働

組合刊, 2004.1)

知っていますか? 有事法と人権 一問一答 (西田信隆  
著, 解放出版社刊, 2004.3)

福祉の灯 兵庫県社会事業先覚者伝 (兵庫県社会福祉  
協議会編刊, 1971.6)

### 技術

いのちを考える40話 脅かされる地球・食品・人体

(天笠啓祐著, 解放出版社刊, 2004.3)

### 芸術・文学

ぼくたちのしごと (たなかよしひこ文, 長谷川義史絵,  
解放出版社刊, 2004.3)

いただきます! (二宮由紀子文, 荒井良二絵, 解放  
出版社刊, 2003.12)

## 収集逐次刊行物目次 (2004年1月~3月受入)

~各逐次刊行物の目次の中から編集部の判断でピックアップしました~

跡地発 24 (大阪市よさみ人権協会刊, 2004.1)

シリーズ17 十人十色の部落問題 包囲下のパレスチナと  
「私たち」 役重善洋

IMADR-JC通信 128 (反差別国際運動日本委員会刊, 200  
4.1) : 500円

映画の紹介 「こどもの時間」 (「マザーランド」製作,  
2001年) 井坂泰成

IMADR-JC通信 129 (反差別国際運動日本委員会刊, 200  
4.3) : 500円

イギリスからの便り 映画を通じて性を考える 「リトル  
ダンサー」「ベッカムに恋して」 中村隼人

映画の紹介 「半落ち」 大河原康隆

ウイングスきょうと 60号 (京都市女性協会刊, 2004.  
2)

コミックで考えるジェンダー 『べんがら格子の家』 (神  
坂智子著) 村上知彦

図書情報室新刊案内

『「男だてら」に「女泣き」 ジェンダーと男女共同参  
画社会入門 』 (奥山和弘著) / 『かく闘えり!! 200  
3年統一地方選挙 』 (甘利てる代編) / 『福祉国家・ス  
ウェーデンの労使関係』 (猿田正機著) / 『メアリー・  
アニングの冒険 恐竜学をひらいた女化石屋 』 (吉川  
惣司・矢島道子著)

大阪人権博物館紀要 第7号 (大阪人権博物館刊, 2003.  
12)

特集 博物館展示論の可能性を拓く 地域・歴史・民族

博物館展示論を議論する意味 吉村智博 / 博物館展示論の  
視座から「地域博物館論」を読み直す 君塚仁彦 / 博物館  
展示の社会的位置付けとしての「歴史叙述」・「展示叙  
述」論について 小谷利明 / 民族誌展示の現在2003 吉田  
憲司 / 差別問題と博物館展示 仲間恵子

小特集 衡平社80周年

衡平社運動史研究について 文根洙 / 池川英勝氏の衡平運  
動史研究について 秋定嘉和 / 衡平社関係リスト 文根洙  
大阪の部落史通信 34 (大阪の部落史委員会刊, 2004.1)

渡辺村研究の現在 研究総括の視点 のびしょうじ  
紀州吹上非人村初代長吏・転びキリシタン久三郎につい  
て 藤原有和

大塩研究 50号 (大塩事件研究会刊, 2004.3) : 840円

大塩平八郎の被差別民観 森田康夫

岡山部落解放研究所報 249号 (岡山部落解放研究所刊,  
2003.12) : 100円

声明 岡山部落解放研究所閉鎖に抗議する

岡山部落解放研究所報 251号 (岡山部落解放研究所刊,  
2004.2) : 100円

岡山部落解放研究所報バックナンバー 201号~251号

解放教育 433 (解放教育研究所編, 2004.1) : 710円

特集 地域からの教育改革 教育コミュニティづくりの展  
望

子どもの権利条約に関する第2回日本政府報告書の問題点

- 部落問題がまったく欠落している 友永健三  
 図書紹介 『沖縄平和学習・平和フィールドワーク 沖縄戦跡と米軍基地 デジカメデータ&資料集』（沖縄県教組教育研究所編）森栄一  
 解放教育 434（解放教育研究所編，2004.2）：710円  
 特集 進路を拓くキャリア教育の推進 社会的自立支援をめざして  
 解放教育 435（解放教育研究所編，2004.3）：710円  
 特集 人権としての学びと育ちあい 教育改革の諸相を検証する  
 人権教育における同和教育の実践的課題 特別措置法の終了と関わって 中野陸夫 / 「評価」は「元気の薬」 野口克海 / 個性の教育と同和教育・人権教育 差別と選別の教育を克服するために 玉置哲淳 / 少人数学級の現状と課題 清原正義 / 学校と地域をインターネットとボランティアでつなぐ授業の試み 柴島高校「障害者福祉」の授業 藤井伸二  
 倫教学力事情 大阪訪英団が見たイギリス教育改革 1 学校訪問をとおして、多文化国家イギリスの教育改革を見る 鍋島祥郎・新保真紀子  
 図書紹介 『早わかり人権教育小事典』（中野陸夫編）西口清  
 解放教育・バックナンバー（424号～435号）  
 解放教育 436（解放教育研究所編，2004.4）：720円  
 特集 学級という居場所を グローバル化時代の育ち合い  
 倫教学力事情 大阪訪英団が見たイギリス教育改革 2 黄昏からの脱却 イギリス教育改革の15年 志水宏吉  
 月刊解放の道 240号（全国部落解放運動連合会刊，2004.1）：350円  
 21世紀に問われる人権と住民運動の課題 二宮厚美  
 人権問題についての断章 4 人権教育啓発推進センターの活動に関連して 峯岸賢太郎  
 月刊解放の道 241号（全国部落解放運動連合会刊，2004.2）：350円  
 人権問題についての断章 5 人権教育啓発推進センターの活動に関連して 峯岸賢太郎  
 月刊解放の道 242号（全国部落解放運動連合会刊，2004.3）：350円  
 人権問題についての断章 6 人権教育啓発推進センターの活動に関連して 峯岸賢太郎  
 架橋 10号（鳥取市人権情報センター刊，2004.2）  
 人権の核心に迫るシンポジウム～複雑に絡み合う差別に、人権のメスを入れる～スペシャリストからの発信  
 かわとはきもの 126（東京都立皮革技術センター台東支所刊，2003.12）  
 靴の歴史散歩 71 稲川實  
 シリーズ 足の機能に障害がある人の靴 11 オランダの事情 大野貞枝  
 皮革関連統計資料  
 季節よめぐれ 194号（京都解放教育研究会刊，2004.3）  
 人権の世紀をつくるために あらゆる差別の廃絶に向けて 金井英樹  
 季節よめぐれ 195号（京都解放教育研究会刊，2004.4）  
 在日として 母として 子どもを育て 金慶子  
 季節よめぐれ 196号（京都解放教育研究会刊，2004.5）  
 生徒とつくる人権教育 藤原史朗  
 クロノス[時の鳥] 20（京都橘女子大学女性歴史文化研究所刊，2004.3）  
 性と生殖をめぐる諸問題 8 国家による人口政策 悪夢の『侍女の物語』2 鎌田明子  
 イギリス女性生活誌 20 慈善活動とフェミニズムの気になる関係 松浦京子  
 京のおんなたち 女性解放の先駆者 岸田俊子 ひろたまさき  
 グローブ 36（世界人権問題研究センター刊，2004.1）  
 門付け芸能考 4 獅子舞 山路興造  
 思い悩むこと 吉田栄治郎  
 研究所通信 305（部落解放・人権研究所刊，2004.1）：100円  
 最近の文献から 『多文化主義とは何か』（アンドレア・センブリー二著）内田龍史  
 研究所通信 306（部落解放・人権研究所刊，2004.2）：100円  
 最近の文献から 『公立小学校の挑戦～「力のある学校」とはなにか』（志水宏吉著）  
 国際人権ひろば 53（アジア・太平洋人権情報センター

- 刊, 2004.1) : 350円  
 特集 日本における「外国人労働者」の雇用と人権を考える  
 こべる 130 (こべる刊行会刊, 2004.1) : 300円  
 生業として、障害者を援助することとは何をすることが  
 岡崎さん(11月号)に応える 高田嘉敬  
 私の目で見た奈良県の同和教育の現状 次田哲治  
 第二十回目を迎えた部落問題全国交流会 熊谷亨  
 私にもわからんこと、聞くな 中村大蔵  
 こべる 131 (こべる刊行会刊, 2004.2) : 300円  
 実感的「在日」論 仲尾宏  
 全国人権同和研究大会に見られる特措法以後 住田一郎  
 こべる 132 (こべる刊行会刊, 2004.3) : 300円  
 論楽社づくりは村づくり ある実践の中間報告 虫賀宗博  
 運動・行政を批判する資格と専門性 角岡伸彦「『同和  
 利権の真相』の深層」に答えて 寺園敦史  
 こべる 133 (こべる刊行会刊, 2004.4) : 300円  
 明仁天皇論 天皇皇后夫妻の「県立劇場おきなわ」こけ  
 ら落とし来場に寄せて 師岡佑行  
 「喪主」が選んだ宗派でやればいいのです 中村大蔵  
 狭山差別裁判 361号(部落解放同盟中央本部中央狭山  
 闘争本部刊, 2004.1) : 300円  
 狭山弁護団新年座談会 山上弁護士の遺志をうけついで最  
 高裁にせまる闘いを！  
 狭山差別裁判 362号(部落解放同盟中央本部中央狭山  
 闘争本部刊, 2004.2) : 300円  
 緊急特集 大詰めむかえた司法改革 証拠開示の法制化は  
 どうあるべきか？ 指宿信インタビュー  
 月刊滋賀の部落 358 (滋賀県同和问题研究所刊, 2004.  
 1) : 400円  
 2004年に当たって思うこと 谷口勝巳  
 「人権を守る大津市民の会」の活動について 人権を守る  
 大津市民の会事務局  
 月刊滋賀の部落 359 (滋賀県同和问题研究所刊, 2004.  
 2) : 400円  
 『就職差別とのたたかい・その運動 就職共闘』(古  
 株助次郎氏)によせて 高校生就職採用選考の今日的状  
 況と問題点 福岡恭裕  
 『人権教育の検証 同和教育からの転換の帰結』(梅  
 田修著)を読んで 高岡光浩  
 しこく部落史 第3号(四国部落史研究協議会刊, 2001.  
 8) : 1,000円  
 徳島城下の塵芥処理体制について 穢多の就役と代銀納  
 制の獲得を中心として 三次昭一郎  
 自由民権運動から解放運動へ 井澤武大  
 なぜ三番叟が演じられたのか 水本正人  
 武左衛門一揆と「ちょんがり」1 したたかな運動の精神  
 史 五藤孝人  
 香川県の部落史関係論文等一覧 山下隆章  
 しこく部落史 第4号(四国部落史研究協議会刊, 2002.  
 8) : 1,000円  
 伊予萬歳の源流 水本正人  
 武左衛門一揆と「ちょんがり」2 受け継がれた運動の精  
 神史 五藤孝人  
 近世讃岐高松藩における被差別民支配をめぐる 「非  
 人」・「乞喰」・「籠守下派」 山下隆章  
 室戸半島における被差別部落の成立について 現段階で  
 の一考察 植田茂雄  
 徳島の人物紹介 融和・同和教育指導者 前田治(1909~1  
 965) 武知忠義  
 書評 『福田村事件の真相』(千葉福田村事件真相調査会  
 編) 浜近仁史  
 高知県の部落史関係論文等一覧 山下典昭  
 しこく部落史 第5号(四国部落史研究協議会刊, 2003.  
 8) : 1,000円  
 「高松差別裁判糾弾闘争」論文  
 香川における高松差別裁判糾弾闘争 香川県水平社は如  
 何に闘ったか 山下隆章/高松差別裁判糾弾闘争前後の  
 高知県 吉田文茂/徳島県における高松差別裁判事件糾弾  
 闘争史料 増田智一/愛媛の高松差別裁判糾弾闘争 水本  
 正人  
 部落と寺子屋 身分を越えていた近世教育の世界 五藤  
 孝人  
 徳島県の部落史関係論文等一覧 武知忠義  
 社会科学 72(同志社大学人文科学研究所刊, 2004.2) :  
 1,000円

特集 社会運動・政策決定とジェンダーの国際比較研究  
種智院大学研究紀要 5号(種智院大学刊, 2004.3)  
「穢寺・穢僧」考ノート 2 「老持」と惣道場 左右  
田昌幸  
人権21 調査と研究 168(岡山部落問題研究所刊, 2004.  
2): 650円  
部落解放運動の発展的転換の意義づけと課題 石岡克美  
人権と部落問題 712(部落問題研究所刊, 2004.1): 6  
30円  
特集 人権教育読本の検討  
文芸の散歩道 その感動作りには単純にのれない 佐藤紅  
緑「桜の家」 秦重雄  
自立への歩み 村上誠子の半生 10 御所市議会初陣の闘い  
芝房治  
人権と部落問題 713(部落問題研究所刊, 2004.2): 6  
30円  
特集 子どもの権利  
現地報告 京都市 住民裁判を通じて見た京都の同和行政  
井関佳法  
本棚 『学ぼう! 生かそう! 教育基本法』(河瀬哲也著)  
井上治夫  
文芸の散歩道 「水平の行者」と「水平」に収録された作  
品 水平社初期の文芸 桑原律  
自立への歩み 村上誠子の半生 11 差別と不当弾圧に抗し  
て 芝房治  
人権と部落問題 714(部落問題研究所刊, 2004.2): 1,  
155円  
特集 同和行政終結の現状と課題 市町村に見る実態  
人権と部落問題 715(部落問題研究所刊, 2004.3): 6  
30円  
特集 生活安全条例  
文芸の散歩道 『小島の春』(小川正子著) 「救癩戦線」  
のベストセラー(かつロングセラー) 秦重雄  
自立への歩み 村上誠子の半生 部落解放運動の終結へ向  
かって 芝房治  
月刊人権問題 325(兵庫人権問題研究所刊, 2004.1):  
350円  
それぞれの「出会いの旅」

月刊人権問題 326(兵庫人権問題研究所刊, 2004.2):  
350円  
部落問題とハンセン病問題から人権教育・啓発に受け継  
ぐべきもの 兵庫県部落解放運動連合会神戸人権交流協議  
会  
信州農村開発史研究所報 84号(信州農村開発史研究  
所刊, 2003.4)  
天明上信一揆の再検討に向けて 斎藤洋一  
信州農村開発史研究所報 85号(信州農村開発史研究  
所刊, 2003.7)  
長野県における明治前期の祭礼参加闘争 斎藤洋一  
信州農村開発史研究所報 86号(信州農村開発史研究  
所刊, 2003.10)  
松本藩大町組長史組頭の史料 斎藤洋一  
信州農村開発史研究所報 87号(信州農村開発史研究  
所刊, 2004.1)  
「国際識字の10年」の輪を広げよう 川向秀武  
私がインドに出かける理由 寺木伸明  
上田五中生の感想文から  
月刊スティグマ 97(千葉県人権啓発センター刊, 2004.  
1): 500円  
特集 今後の千葉県の人権施策 2  
月刊スティグマ 98(千葉県人権啓発センター刊, 2004.  
3): 500円  
特集 交通バリアフリー法 1  
蛇行社通信 5号(吉田智弥刊, 2004.3)  
「部落解放に反天皇制は無用」か?  
てくてく キリストと歩こう 135号(カトリック  
正義と平和京都協議会刊, 2004.1)  
部落問題に取り組むキリスト教連帯会議公開講座講演要  
旨 「荊冠の神学」とその後 栗林輝夫  
同和教育 503(全国同和教育研究協議会編, 2004.2):  
150円  
人権のまちをゆく 20 人権のまちづくり「一ノ宮」と出  
会って  
人権文化を拓く 83 部落文化を教育の場に 川元祥一  
「同和」推進フォーラム 38(真宗大谷派同和推進本  
部刊, 2004.2)

## 特集 差別問題としての「靖国」

植民地民衆と靖国思想 民族の歴史を取り戻す運動としての靖国訴訟 山内小夜子 / 沖縄から見えてくる靖国  
金城実

『同和はこわい考』通信 164 (藤田敬一刊, 2003.12)  
冠をとり補語をはずすということ ある真宗大谷派教区での研修から 藤田敬一  
どの子ども伸びる 334 (部落問題研究所刊, 2004.1) : 7  
35円

「人権教育」とは 教材「思いやりの花を咲かそう」の問題点 谷口幸男

どの子ども伸びる 335 (部落問題研究所刊, 2004.2) : 7  
35円

「人権教育」とは 学習資料「水平社宣言《現代語訳》」の問題点 谷口幸男

どの子ども伸びる 336 (部落問題研究所刊, 2004.3) : 7  
35円

「人権教育」とは 学習資料「水平社宣言《現代語訳》」の問題点 2 谷口幸男

ねっとわーく京都 181号 (ねっとわーく京都刊行委員会刊, 2004.2) : 500円

市政レポート 解放センターで暴行しホールドアップ 暴力・利権を断ち切れない解放同盟京都府連の苦悩 新島洋  
はらっぱ 237 (子ども情報研究センター刊, 2004.1) :  
700円

## 特集 保護主義ってなんだ？

私のお気に入り

「MESSAGE」(モンゴル800) / 『反発達論』(山下恒男著)

はらっぱ 238 (子ども情報研究センター刊, 2004.2) :  
700円

特集 助産師が歩くスウェーデン 街・人・性と共同生活  
私のお気に入り

『生んでくれて、ありがとう』(葉祥明絵・文) / 「未来への記憶1」(上之山幸代・和唐直樹作曲)

ヒューマンライツ 190 (部落解放・人権研究所刊, 2004.1) : 525円

複眼思考で進む

連載 未来への証言 検証・ハンセン病隔離の歴史 第二部  
3 戦時下の隔離絶滅療養所 つむらあつこ

連載 走りながら考える 差別意識を助長する「エセ同和」  
「エセ同和」排除のために 北口末広

現代史の目 29 関西で最初の普通選挙 1927年の岸和田  
市会選挙 小山仁示

書評 『第3期国際身分制研究会報告書』(部落解放・人  
権研究所) 部落問題の本質解明に新たな地平 黒川みどり

ヒューマンライツ 191 (部落解放・人権研究所刊, 2004.2) : 525円

現代史の目 30 大相撲の改革を目指して 関西角力協会  
のこと 小山仁示

最近読んだ本

『戦争をしなくてすむ世界をつくる30の方法』(平和をつくる17人著) / 『コミュニティビジネスの時代 NPOが変える産業、社会、そして個人』(本間正明ほか著) / 『ドキュメント 女子割礼』(内海夏子著) / 『きままにフロムヨーロッパ』(木立玲子著)

ヒューマンライツ 192 (部落解放・人権研究所刊, 2004.3) : 525円

現代史の目 31 権勢に抗した田淵豊吉代議士 3 戦時議会  
での抵抗 小山仁示

玲子さんの映画批評 「この世の外へ クラブ進駐軍」(2003年, 阪本順治監督) 川西玲子

ひょうご部落解放 111 (ひょうご部落解放・人権研究所刊, 2003.12) : 700円

部落解放研究第37回全国集会報告書 兵庫からのレポート

部落解放 528号 (解放出版社刊, 2004.1) : 1,050円

部落解放・人権入門2004 第34回部落解放・人権夏期講座  
報告書

部落解放 529号 (解放出版社刊, 2004.2) : 630円

特集 HIV/AIDSと人権

差別の精神史 9 柳田民俗学の限界を越えて 赤坂憲雄

本の紹介

『松本治一郎』(福岡県人権研究所著) / 『いま会いたい いま話をしたい』(福島瑞穂著) / 『幸福論』(関野



吉晴, 長倉洋海著) / 『いま、共なる歩みを ハンセン病回復者との出会いの中で』(真宗大谷派ハンセン病問題に関する懇談会編)

連続・大量差別はがき事件の真相 藤本忠義

座談会 警察・刑行役の具体像が生き生きと 紀州藩牢番頭家文書第1巻『城下町警察日記』の発刊を記念して 牧英正, 林紀昭, 藤井寿一, 安竹貴彦, 飯田敬文, 小笠原正仁

世界屠畜考 15 芝浦屠場見学(中) さて後半、ラインに乗って、ぶーんとやってきた豚が肉になるまで 内澤句子  
部落解放 530号(解放出版社刊, 2004.2): 1,050円

部落解放研究第37回全国集会報告書

部落解放 531号(解放出版社刊, 2004.3): 630円

特集 揺らぐ働く者の人権

インタビュー 働く者のニーズにかなうワークシェアリングを 人権の視点から見た労働問題 熊沢誠 / 解雇の実態が社会の変質を語っている 島本慈子 / パート・派遣労働など非正社員の労働実態 女性差別の視点をふまえて 中野麻美 / 過労死・過労自殺をなくすために 川人博 / シングル単位社会への転換を より望ましい社会システムのあり方について 伊田広行

差別の精神史 10 田植え踊りの源流をもとめて 赤坂憲雄本の紹介

『サンカ学入門』(礪川全次著) / 『障害学の現在』(大阪人権博物館編) / 『地域に根ざす人権条例 人をつなげるまちづくり』(部落解放・人権研究所編) / 『子どもたちの人間宣言 表現力を育てる生活綴り方教育』(坂田次男著) / 『強権と抵抗 日本失望地帯を歩く』(鎌田慧著) / 『人権の扉をたたく 啓発担当者の想いから』(竹内良著)

対談 中上健次の小説世界と部落 『中上健次論』をめぐって 守安敏司, 千本健一郎

世界屠畜考 16 芝浦屠場見学 下の1 それぞれの職人気質 技術は目線で「チラッ」と盗むもの? 内澤句子

部落解放 532号(解放出版社刊, 2004.4): 630円

特集 部落のこれから 人口の流出入から考える

NPO人権ネットワーク・ウェブ21を立ち上げながら考える 柳生雅巳 / このまちにつながって生きていく 「部落

の人口の流出入」を考える 山田康夫 / 部落の現状が問いかけるもの 直面する教育の課題 外川正明 / 差別の現実をどうとらえるか 新しい取り組みへのパワーはここから生まれる 奥田均

差別の精神史 11 はじめにマレビトありき 赤坂憲雄

きみとぼくの、あいだ 2 「結婚」しますか? 平野広朗  
映像フリースペース 「東京原発」(2002年, 山川元監督)  
東京に原発を誘致する? 白井佳夫

本の紹介 『黒坂愛衣のとちぎ発《部落と人権》のエスノグラフィ 1, 2』(黒坂愛衣著) 廣岡浄進

世界屠畜考 17 芝浦屠場見学 下の2 すぐ腕の仕事世界をのぞく 内澤句子

部落解放運動情報 73号([部落解放運動・情報]編集委員会刊, 2003.12): 300円

特集 イラク派兵に反対! 戦争はいらない

こんな本がでています

『蜂起には至らず 新左翼死人列伝』(小嵐九八郎著) / 『釣りバカ日誌』(やまさき十三作, 北見けんいち画)  
部落解放研究 156号(部落解放・人権研究所刊, 2004.2): 1,000円

特集 偏見/人権意識の形成と社会関係

被差別部落に関する意識と人権意識の形成過程 益田圭 / 反差別に結びつく意識の形成要因 社会関係要因に関する分析 妻木進吾 / 部落マイノリティに対する忌避・差別軽減にむけて 「接触仮説」を手がかりに 内田龍史  
社会的価値の実現と自治体契約・入札制度 自治体の取り組みと背景としての委託化 吉村臨兵

岡山の被差別部落とキリスト教 19世紀後半から20世紀初頭、アメリカン・ボードと岡山基督教会の活動 友寄景方

史料紹介 フランス『百科全書』の「なめし」について 中尾雪絵

書評 『国際人権の地平』(阿部浩己著) 中井伊都子  
部落解放研究くまもと 46号(熊本県部落解放研究会刊, 2003.10)

特集 水俣病差別の今 4

水俣病に学ぶ 原田正純 / いま、水俣は 山下善寛 / 患者さん達から学ぶ水俣人権学習を創造しよう 田中睦 / 坂本

- しのぶとして生きること 胎児性水俣病患者の語り 坂  
本しのぶ・濱口尚子  
日本の国際化と在日外国人 金泰泳  
『部落解放研究くまもと』一覧 1号～45号  
部落解放史ふくおか 112号(福岡県人権研究所刊, 20  
03.12): 1,050円  
特集 初期水平運動の諸相  
歴史の中の別府的ヶ浜焼打ち事件 白石正明/栗須七郎の  
思想形成 自叙伝に秘められた精神史 廣畑研二  
書評 『地域のなかの部落問題 近代三重の場合』(黒川  
みどり著) 田原行人  
部落解放史ふくおか 113号(福岡県人権研究所刊, 20  
04.3): 630円  
特集 学力向上研究推進校区事業の検証  
校区事業導入の経緯とその意味 福岡市学力向上研究推  
進協力校区事業を主な事例として 板山勝樹/学力保障  
の深化を求めて 福岡県同和教育実態調査とその課題克  
服の取り組みに関する考察 峰司郎/同和教育における  
「学習権の保障」の特徴的課題と展望 九州教育学会第5  
4回大会総合部会での提案から 谷口研二/学力とは何  
か 加藤陽一  
高松地方裁判所・検事局差別裁判事件と糾弾闘争より70  
年 その史実をめぐる学習と考察ノート 安藤龍生  
イギリスの人種関係政策 パーミンガム市の人種関係政  
策を手がかりとして 山田澄子  
書評 『生きなおす、ことば』(大沢敏郎著) 加藤陽一  
部落解放ひろしま 68号(部落解放同盟広島県連合会刊,  
2004.1): 1,000円  
特集 解放理論を仕事にどう活かすか  
解放運動の人間像 12 生命科学の立場と人間の自己実現  
小森龍邦  
書評 『選別主義を超えて』(太田肇著) 山本真一  
部落解放ひろしま 69号(部落解放同盟広島県連合会刊,  
2004.3): 1,000円  
特集 地域における草の根人権闘争  
解放運動の人間像 13 荘子の「是非論」をめぐって 小森  
龍邦  
部落問題研究 166(部落問題研究所刊, 2003.12): 1,  
111円  
地域史研究の新地平 町田哲  
社会福祉研究の課題と論点 「地域」を視点にして 丹波  
史紀  
書評  
『都市大坂と非人』(塚田孝著) 岩城卓二/『日本中世  
被差別民の研究』(脇田晴子著) 三枝暁子/『日本法社  
会史を拓く』(井ヶ田良治著) 林真貴子  
部落問題文芸作品発掘 5  
「夜行」(池宗一郎著)/作品解題 秦重雄  
部落問題研究 167(部落問題研究所刊, 2004.2): 1,1  
11円  
地域支配の構造 いわゆる水国争闘事件の分析を通して  
水平社創立をめぐる 11 鈴木良  
第2次大隈重信内閣期の地方長官会議小考 竹永三男  
書評  
『歴史のなかの大坂』(塚田孝著) 吉田伸之/『人権・  
主権・平和 生命権からの憲法的省察』(山内敏弘著)  
奥野恒久  
部落問題文芸作品発掘 6  
「三角州の部落」「解放令」(羽田義朗著)/作品解題  
秦重雄  
水と村の歴史 信州農村開発史研究所紀要 18号(信  
州農村開発史研究所刊, 2003.3)  
五郎兵衛新田村の年貢皆済の動き 佐藤純一郎  
解放の学力について(未定稿) 中村拓三  
生きる糧となる教育を求めて 石川県における同和教育  
の試み 野田龍三  
追悼・中村拓三さん  
断乎闘った人 大石慎三郎/中村拓三兄の思い出 横田三  
郎/「拓さん」の思い出 田村正男/追悼・中村拓三さん  
ありがとう 見えない心を見つめる人 川元祥一/中村  
拓三先生の足跡 信州を離れて信州にのこしたもの 辻  
玄子  
Rights 56号(鳥取市人権情報センター刊, 2004.1)  
今月のいちおし! 『海辺のカフカ』(村上春樹著) 清  
水祐加  
Rights 57号(鳥取市人権情報センター刊, 2004.2)

今月のいちおし! 『指先で紡ぐ愛 グチモケンカモトキ  
メキモ』(光成沢美著) 澤田みどり  
Rights 58号(鳥取市人権情報センター刊, 2004.3)  
今月のいちおし! 『民が代 斉唱 アイデンティティ・  
国民国家・ジェンダー』(鄭暎惠著) 椋田昇一  
立命館大学国際平和ミュージアムだより 30号(立命  
館大学国際平和ミュージアム刊, 2004.1)  
ミュージアムおすすめの一冊 『戦争と知識人』(北河賢

三著)  
広報誌リバティ 24(大阪人権博物館刊, 2004.1)  
新しい常設展示に期待するもの 鄭暎惠  
りべらしおん 2号(福岡県人権研究所刊, 2003.11)  
書籍紹介 『松本治一郎』(西日本新聞社刊)  
和歌山研究所通信 17(和歌山人権研究所刊, 2004.1)  
「和歌山の部落史」の調査・研究事業について

## 新聞書評等 (2004年1月~3月受入)

解放新聞 2152号(解放新聞社刊, 2004.1.12): 80円  
筆者に聞く 2 鎌田慧さん  
解放新聞 2153号(解放新聞社刊, 2004.1.19): 80円  
映画 「この世の外へ クラブ進駐軍」(阪本順治監督)  
今週の1冊 『ブラック 人種と視線をめぐる闘争』(萩原  
弘子著)  
解放新聞 2154号(解放新聞社刊, 2004.1.26): 80円  
今週の1冊 『見えざる階層的不平等』(鍋島祥郎著)  
山口公博が読む今月の本  
『方丈記』(築瀬一雄訳注)/『改訂 徒然草』(今泉忠  
義訳注)/『新訂 おくのはそ道』(瀬原退蔵・尾形侑訳  
注)  
今月のおすすめ 『とちぎ発 《部落と人権》のエスノグラ  
フィ』(黒坂愛衣著)  
解放新聞 2155号(解放新聞社刊, 2004.2.2): 120円  
2004年度一般運動方針(第1次草案)  
解放新聞 2156号(解放新聞社刊, 2004.2.9): 80円  
今週の1冊 『帝国を壊すために 戦争と正義をめぐるエッ  
セイ』(アルンダティ・ロイ, 本橋哲也著)  
解放新聞 2157号(解放新聞社刊, 2004.2.16): 80円  
今週の1冊 『路上に自由を 監視カメラ徹底批判』(小倉  
利丸編)  
解放新聞 2158号(解放新聞社刊, 2004.2.23): 80円  
今週の1冊 『クルドの肖像 もうひとつのイラク戦争』  
(朝日新聞「クルドの肖像」取材班著)  
解放新聞 2159号(解放新聞社刊, 2004.3.1): 120円  
今週の1冊 『'70s 寺山修司』(寺山修司著, 宮台真司解  
説)  
山口公博が読む今月の本 『円地文子の源氏物語』(円地

文字著)  
ハンセン病問題 これまで/これから 9 差別の構造 田中  
等  
解放新聞 2160号(解放新聞社刊, 2004.3.8): 80円  
今週の1冊 『歴史のなかの文学・芸術』(池田浩士著)  
解放新聞 2162号(解放新聞社刊, 2004.3.22): 80円  
今週の1冊 『秤にかけてはならない 日朝問題を考える座  
標軸』(徐京植著)  
解放新聞改進黨 315号(部落解放同盟改進黨支部刊, 2003.  
12)  
考えよう! ゴミと環境問題 5  
解放新聞京都市版 148号(部落解放同盟京都市協議会刊,  
2004.2): 100円  
京都市内の被差別部落の過去・現在・未来 歴史編 14 天  
部又次郎 山内政夫  
解放新聞京都市版 149号(部落解放同盟京都市協議会刊,  
2004.3): 100円  
京都市内の被差別部落の過去・現在・未来 歴史編 15 天  
部又次郎 山内政夫  
解放新聞東京版 587・588号(解放新聞社東京支局刊, 2  
004.1.1・15): 180円  
特集 被差別民衆が担った江戸の芸能 近世江戸に咲いた街  
角の華 浦本誉至史  
南米の先住民族の暮らしから日本文化を考える 関野吉晴  
大量・連続差別八ガキ事件の真相 部落解放同盟東京都連合  
会人権対策部  
解放新聞東京版 590号(解放新聞社東京支局刊, 2004.2.  
15): 90円  
大量・連続差別八ガキ事件の真相・被害者の証言 1 犯人

よ、人間の誇りがあるのなら 浦本誉至史  
 なら解放新聞 706号（奈良県部落解放同盟支部連合会刊，  
 2003.12）：140円  
 研究あれこれ 躍り出た被差別民 天正17年7月、奈良町の  
 風流 藤田和義  
 なら解放新聞 707号（奈良県部落解放同盟支部連合会刊，  
 2004.1）：140円  
 共に生きる～父よ！殺すな～ 梅谷明子  
 研究あれこれ 北山非人・横行・細工 登場する被差別民  
 奥本武裕  
 シリーズ 女性と戦争 3 「沖縄から日本を問う」 1 基地

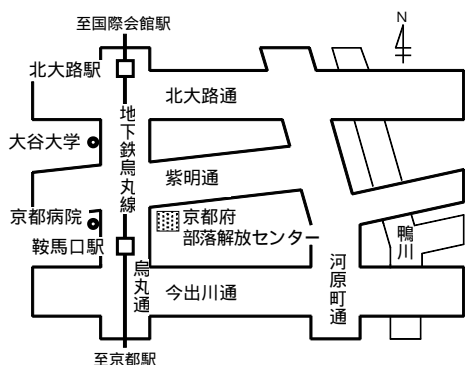
における女性への暴力 源啓美  
 紹介 『光あるうちに』（横井清著）知らないから見える  
 こと、言えることがある  
 なら解放新聞 708号（奈良県部落解放同盟支部連合会刊，  
 2004.2）：140円  
 論点 「障害者（児）」解放運動との関わりについての基  
 本姿勢に変わりはありません 山下力  
 研究あれこれ 副総理の怒り 井岡康時  
 シリーズ 女性と戦争 3 「沖縄から日本を問う」 2 基地  
 における女性への暴力 源啓美  
 本の紹介 『日本人のこころ 4』（五木寛之著）

事務局より

4月末発行予定が、半年近くも遅れてしまいました。大変申し訳ありません。  
 冒頭の「お知らせ」にもありますように、灘本所長のもとでの京都部落問題研究資料センターの活動を今月末で終えることとなりました。つきましては、会員制度も今月末で廃止となります。多くの方々が会員になってくださり、資料センターの活動を支えていただいたことに心より感謝いたします。ありがとうございました。10月以降につきましては、部落解放同盟京都府連合会の管理・運営にゆだねるといことになります。具体的にどういった形になるのかは、あらためて10月に入ってからお知らせすることとなりますが、最低限、現在の図書資料室の機能を維持していくことが確認されています。なお、書籍の貸出は現在会員のみとなっていますが、今後も何らかの方法で貸出ができるようにする予定ですのでご利用下さい。  
 今号では3月までの新着図書並びに逐次刊行物目次のリストを掲載しています。4月以降の受入分はメールマガジンにてお知らせしています。ホームページからも閲覧できますのでご参照下さい。  
 尚、ご報告が遅くなりましたが、1月23日に "部落史連続講座 『京都の部落史』にみる人びとの仕事と暮らし " の第2回目として「中世 芸能から見た散所者と河原者」というテーマで山路興造さんにお話をいただきました。また、2月19日には第3回目として「江戸時代の穢多・非人の生業」について山本尚友さんにお話をいただきました。2回とも多くの方が参加して下さり、皆さん熱心に聴いておられました。  
 本号で「Memento」は終刊となります。当初から掲げてきた「従来のありきたりであたり障りのない言説を廃し、本音で語る活動」がどれだけできたのか、はなはだ心許ないのですが私たちの取り組みに多くの方々のご支援・ご支持をいただきましたことを御礼申し上げます。今後とも、京都部落史研究所から引き継いだ貴重な図書・資料を部落問題の解決に向けてご利用いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

Memento 16

発行日 2004年9月30日 / 編集・発行 京都部落問題研究資料センター



所在地 〒603-8151  
 京都市北区小山下総町5-1  
 京都府部落解放センター 3階  
 TEL/FAX 075-415-1032  
 U R L <http://www.asahi-net.or.jp/~qm8m-ndmt/>  
 開室日時 月曜日～金曜日 第2・4土曜日 10時～17時  
 （祝日・年末年始は休みます）  
 交通機関 市営地下鉄烏丸線「鞍馬口」駅（京都駅より約10分）下車 北へ徒歩2分